

## 6. 報告事項

### (1) 2019年度事業計画及び収支予算書報告

一般社団法人日本脳神経外科学会  
2019年度 事業計画書  
(自 2018年9月1日～至 2019年8月31日)

1. 学術総会・学術講演会等の開催（定款第4条第1項第1号）
  - ・一般社団法人日本脳神経外科学会第15回社員総会を下記のとおり行う  
日時：平成30年10月10日(水)  
場所：仙台市 仙台国際センター 参加予定者数：300人
  - ・一般社団法人日本脳神経外科学会第77回学術総会を下記のとおり行う  
日時：平成30年10月10日(水)～平成30年10月12日(金)・13日(土)  
場所：仙台市 仙台国際センター 参加予定者数：5,300人 演題数：2,500題
  - ・一般社団法人日本脳神経外科学会支部学術総会を下記支部毎に複数回開催する  
北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州
2. 学会誌及びその他の刊行物の発行（定款第4条第1項第2号）
  - ・学会機関誌 Neurologia medico - chirurgica（英文月刊誌・月号当り掲載論文7～10編）  
を下記のとおり発行する  
2018年9月15日 Vol.58, No.9 ～ 2019年8月15日 Vol.59, No.8
  - ・Vol.54, No.1よりオンラインジャーナル化したことにより紙媒体で発行する部数は、特別号（年3回）9,000部（全会員へ配付）と通常号400部（紙媒体冊子購入希望者用）
3. 脳神経外科専門医等の認定（定款第4条第1項第6号）
  - ・脳神経外科学の進歩発達とその診療水準の向上を図り、国民の福祉に貢献することを目的とし、専門医認定制度を設置している。  
平成31年度は下記のとおり専門医認定試験を実施する。  
日時：2019年8月22日(木)～2019年8月24日(土)  
場所：大阪国際会議場 受験者(見込)260名、合格者(見込)180名  
内容：筆記試験、口頭試問
4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条第1項第3号）
  - ・大型研究プロジェクトの助成
  - ・佐野圭司賞を原則1名表彰する
  - ・学会奨励賞3～5名及び特別賞1～2名表彰する
  - ・齋藤眞基金奨励賞を下記のとおり表彰する  
国際賞、社会賞、学術賞、地域功労賞、各1名表彰する
5. 関係学術団体との連絡及び協力（定款第4条第1項第4号）
  - ・国内の関連学会の活動に連携、協力するとともに、日本医学会、日本専門医機構、日本医療安全調査機構の社員、所属会員として、貢献・寄与を継続する
6. 国際的な研究協力の推進（定款第4条第1項第5号）
  - ・世界脳神経外科学会連合（WFNS）World Federation of Neurosurgical Societies及びアジア・オーストラレイシア脳神経外科学会（AASNS）Asia-Australasian Society of Neurological Surgeonsの一員としての国際的学会活動を積極的に展開するとともに、WFNS教育コースへの講師派遣
  - ・本学会及び関連学会が主催または後援する国際学会への補助金制度の実施
  - ・日独ジョイントセミナー開催

7. 一般への普及啓発活動（定款第4条第1項第7号）
  - ・ 学術総会及び支部会時に市民公開講座を開催し、脳神経外科医療の市民啓発を積極的に展開する。
  
8. 脳神経外科の医療に関する調査研究事業（定款第4条第1項第8号）
  - ・ 脳腫瘍全国統計調査
  - ・ 未破裂脳動脈瘤悉皆調査
  - ・ Pipeline Flex フローダイバーターシステム製造販売後使用成績調査
  - ・ 脳神経外科学会データベースを用いた医療機器開発のためのコンソーシアムの運用と実用に関する研究
  
9. その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第9号）
  - ・ 脳神経外科手術症例オンライン登録事業
  - ・ 脳神経外科医へのリクルート活動
  - ・ 学術総会運営のIT化等の推進
  - ・ 医療安全講習会等の実施